



小さなガンバリ屋さんに続きましょう！

猛暑・酷暑の続く今年の夏ですが、ささやかな夕涼の場として共に楽しむ油縄子学区盆踊り大会が、七月二十八日(日)に開催されました。コロナ禍で三年間実施できずにおりましたが、昨年四年ぶりに復活。この日も会場の交流センター駐車場には、昨年以上に多くの方々笑顔で集い、楽しいひとときを共に過ごすことができました。槽を囲んでの盆踊りは、世代を超えてふれあいの輪が広がりました。若干狭くなった会場ですが、皆様方の距離感が縮まり、より楽しく充実した盆踊りとなり、最後の抽選会まで盛り上がりました。ご参加いただきました皆さんの皆様方、ありがとうございます。また、ご支援ご協力を賜りました関係者の皆様方、実行委員の皆様方、本当にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

ささやかな夕涼
盆踊り大会

実行委員長 根本弘道

令和6年9月20日
第129号

発行 油縄子学区コミュニティ推進会
調査広報部

TEL (38) 7531
<http://www.net1.jway.ne.jp/c-yunago/index.html>



油縄子青年会ゲーム

(2頁につづく)



踊り風景



油縄子学区コミュニティ推進会・行事予定(10月~12月)

| | | | |
|------------|------------|-------------|-------------------|
| ステップクラブ | 毎月第1・第3月曜日 | くさゼロ大作戦 | 9月29日(日) |
| はつらつクラブ | 毎月第2・第4月曜日 | 防災訓練・ミニ運動会 | 10月20日(日) |
| おもちゃライブラリー | 毎週火曜日(月3回) | ふるさと再発見ウォーク | 10月27日(日) |
| 国分ふれあい茶話会 | 毎月第4火曜日 | 三世代交流秋祭り | 11月10日(日) |
| 油縄子ふれあい茶話会 | 毎月第2水曜日 | 交流センター休館日 | 12月29日(日)~1月3日(金) |

(1頁より)



油繩子青年会売店



青少年育成部売店



当選！賞品受取り



4等・5等に期待



当選番号読み上げ

去る七月二十一日に夏のつどいを開催しました。

はじめに日立警察署の方から子供たちへ夏休み中の交通安全についてお話がありました。子供たちはとても真剣に聞いていました。

話が終わると、子供たちは外に飛び出し、ヨーヨー釣り、ゲーム、模擬店へと、暑さも忘れ、元気に跳ね回っていました。内でも子供たちはゲームに夢中。新しいゲームには興味津々。特にカーレットはカーリング気分楽しんでいました。建物の内外で、とても楽しそうでした。

最後は恒例の「お楽しみ抽選会」。番号を読み上げる時の沈黙と外れた時の「ハァー」という落胆の声。そのギャップに思わず笑いが…。

ともあれ、無事故で終えることができました。

当日は朝から猛暑。そんな中、準備、片付けに携わって頂いたスタッフの皆様方には心より感謝いたします。ありがとうございました。

(青少年育成部 副部長 松本秀市)



ヨーヨー さあ取れるかな？



交通課課長講話



カーレットはカーリング気分



ダーツはタイミングだね



ストラックアウト 全て空けてね！

学校だより

地域の皆様に支えられながら「非認知能力」を育成する

多賀中学校 校長 菅原 正洋

教育界では、「非認知能力」が改めて重要視されています。「非認知能力」とは、知識・技能や思考力・判断力・表現力等以外の、忍耐力やメタ認知、思いやり、自尊心等のことを指します。

多賀中学校では、この「非認知能力」を日々の授業はもちろんのこと、学校行事等を通して育んでいくよう努めています。例えば体育祭。各クラスとも勝利を目指して作戦を練り、練習を通して作戦を練り直し、運動の得手不得手に関わらず全力で取り組み。たとえ失敗しても互いに励まし合う。勝者にも敗者にも心から拍手を送る。十一月に行われる合唱コンクールもまた然りです。



生徒総会で校則について話し合う



体育祭で互いの努力を認め合う



総体壮行会で互いに健闘を誓い合う

これらの学校教育に、油繩子学区コミュニティ推進会や地域の皆様の温かいご声援やご協力に加わり、生徒たちは励まされ、自信をつけていきます。白土会長には、学校運営協議会委員として、学校経営に対するご助言や、授業や行事をご参観くださった上での、生徒たちや教師に対するたくさんの励ましの言葉を頂戴しております。教育には、あらかじめ用意された正解というものはありませんので、私たちにとつて、これは勇気の源となっております。

多賀中学校では、今年度も「学ぶ」「愛」「長持ち」を教師と生徒の合言葉として教育活動を行っております。油繩子学区の皆様のお力をお借りしながら、認知能力も非認知能力もしっかりと育成してまいりたいと思います。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

環境活動委員会だより

皆様、ゼロカーボン活動につきましてもは日頃よりご協力頂きまして、有難うございます。

さて二月に発行しました家庭で出来る「エコライフのチ

エックシート(左記)は十月一日〜十五日までが提出期間となっておりますので、再度見直しの上、お手数でも交流センター窓口へご持参頂きたく、宜しくお願い致します。

ご持参して頂いた方には、参加賞を差し上げます。

(泉 俊明)

「今日から始めようゼロカーボン」

☆ ひとりひとりの小さな努力の積み重ねが地球環境を良くしていきます。個人でも家族でも構いません。無理せずエコライフに取り組んでみませんか。1ヵ月間の中で、良く出来た◎、だいたい出来た○、出来なかった×を記入し、9月まで終わったら下記の期間に油繩子交流センターにこのチェックシートをお持ちください。(10月からのチェックシートは、9月以降に配布いたします。)

C02を出さないエコライフのためにできることをしましょう!!
☆ ご家庭で取り組んでいるかチェックしてみましょう!

| 内 容 | 提出用 | | | | | | |
|--------------------------|-----|----|----|----|----|----|----|
| | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 1 エアコンの設定温度は、こまめにしています | | | | | | | |
| 2 冷蔵庫の開閉時間は、短くしています | | | | | | | |
| 3 こまめに電気を消しています | | | | | | | |
| 4 部屋を片付けてから、掃除機をかけています | | | | | | | |
| 5 テレビを見ていないときは、消しています | | | | | | | |
| 6 お風呂は、間隔をあけずに入っています | | | | | | | |
| 7 シャワーは、必要な時にし出して使います | | | | | | | |
| 8 水道の水は、出したままにしません | | | | | | | |
| 9 洗濯物は、まとめて洗っています | | | | | | | |
| 10 食事は、残さず食べています | | | | | | | |
| 11 急発進や急ブレーキの少ない運転をしています | | | | | | | |
| 12 資源ゴミは、指定場所に出しています | | | | | | | |

※ 令和6年10月1日～15日までに、このチェックシートをご持参ください。

提出していただいた方には、参加賞を差し上げます。

提出先 : 油繩子交流センター窓口 (電話 38-7531)

☆工夫したことや家族で頑張ったことがあればお書きください。

※ 左の表は、「ひたちゼロカーボンシミュレーション(令和5年3月発行)」から引用しました。

油繩子歴史散歩

嶋崎 敏

戦災の記憶 その二

■ 焼夷弾爆撃

七月十九日の夜、B二九爆撃機による焼夷弾が投下された。十七日の艦砲射撃の再来を恐れた住民は山の方へ避難していて部落には殆ど人が残っていなかった。之が人的被害を少なくした要因である。私の家族は十八日を山で過ごし、十九日は諏訪神社の元神職の家に世話になっていた。

空襲警報の音に起き出し、自宅の方を眺めたところ、空が真っ赤になっていた。夜の明けるのを待ちかね家に戻ったところ、何も残っていない、多賀工場の疎開品、アルミのコイルが赤くすぶっているのみであった。

焼夷弾は日本の木造家屋用に開発したMP六九型で、八センチ×五十七センチ位の筒にゲル状ガソリンを詰めた物で、十九本二段、計三十八本が束になっていて重りを付けて投下する。地上数百メートルでバラバラになり、着火し、地上に到達すると燃料が燃えあがり、全てを焼きつくした。家の庭に数本その殻が突刺さっていて、重りの約十kg位の金属の塊も落ちていた。

日立市の市街は面で焼かれたが、油

繩子の場合、線状に、即ち、国道に沿って両側の住宅が被害をうけた。是は、私の考えであるが、油繩子に対する空爆は多賀工場の疎開品が目標では無かったのか。

日立工場の空爆により、製品の損害を恐れた多賀工場は油繩子地区の民家の倉などに製品の部品などを疎開させた。六月末頃から学徒動員の学生や、応援の兵隊などがトラックや牛車を使用して疎開品を運んでいた。多賀工場十年史に「疎開物資の中で最も大きな災害は多賀町油繩子部落の民家に疎開していた資材を昭和二十年七月十九日の焼夷弾攻撃で全焼したことである」と書いてある。鮎川橋以南の、国道沿いの民家は数軒を除き焼けてしまったのである。

■ 慰霊塔



梅林内の慰霊塔

油繩子を含めた旧鮎川村の戦没者の慰霊塔が諏訪梅林にある。是は第二次世界大戦だけではなく、西南戦争以来の戦没者をまとめて慰霊したものである。昭和四十三年、地域内の有志から浄財を集めて建立されたもので、正面左右の壁に寄附者の氏名が、背面に被慰霊者の氏名が刻まれている。

■ 清薫の塔

多賀高専(現茨城大学工学部)の戦没者、艦砲射撃の死者十六名および太平洋戦争の戦死者二十二名を祀った物で昭和四十二年、吼洋寮の入り口付近に設置された。



吼洋寮の清薫の碑

■ 関係犠牲者の慰霊塔

河原子の東福寺に設けられていたが先の東日本大地震で倒壊してしまい、その後復旧はされず、銘板を遺族会が保管している由である。

編集後記

かわら版は昔の江戸時代の中期には一般的になっていました。

戦もなくなり町人たちは平和で落ち着いた生活を送っていました。余裕ができるといういろいろな情報を欲しがるところになり、かわら版がうつつの情報源となっていたようです。例えば地方の天変地異、火事、はやり病や人気役者のスキャンダル等です。

さて現在もはやり病の新型コロナウイルス減少傾向とは言え完全には消えていません。そして最近高温での熱中症さらに台風が多発、収まらない紛争と嫌なことだらけです。

しかしながら本学区では広報誌並びに生活に密着したかわら版による情報提供をタイムリーに実施し皆様にお役に立つよう頑張りますので宜しくお願い致します。

(幡 敏見)

